

遊びの学校開講！

遊びをキーワードに体験学習

NPOわんぱーく（代表古田由香さん）では、夏季休暇に学校の図書室を利用した『遊びの学校』を開設しました。

これは、保護者の方々からの要望も多くあったもので、本年度は大崎小学校の協力により夏休み期間中の12日間を利用した計画で行います。26日の開校式には町長・教育長・学校長の参加もあり町内4校から25名の児童が参加しました。

期間中は、プールや工作・料理教室・自然学習などのととも“わくわく”するようなプログラムが企画されています。

子ども達がこの体験を通して、いろいろなものに興味を持ってくれることを願っています。



▲“遊びの学校”に参加した子ども達！
無邪気な笑顔がとても印象的でした。

地域産品のブランド化を目指して

町内に立地する(株)ストーンワークス、(株)ダイツール技研、日本ハードウェア(株)の3社が互いの技術を集結させ、新しい製品のブランドづくりを目指そうと、賛同した企業と共に大崎ものづくりネットワーク振興会を設立しました。

6月14日（月）にあすばる大崎において町内企業10社が集い、設立総会が行なわれ、初代会長に(株)ストーンワークス上中誠社長が選任されました。

今後、異業種交流や情報発信・情報交換・地域貢献に取り組み、地域資源を活用した地域産品のブランドづくりを目指します。



▲大崎ものづくりネットワーク振興会の皆様

いきいき実年大学！ 町政あれこれ

7月6日（火）、中央公民館会議室において、いきいき実年大学が開催されました。

同大学は町内在住でおおむね60歳以上の方だと誰でも参加できるもので、健康教室やレクリエーション・研修視察など月ごとに計画を立て活動しています。

今回は、町長を向かえ町長講話を行いました。『町政あれこれ』と題した講演では、まちの出来事や町の財政のこといろいろな話題を織り交ぜ、まちの取り組みなどを紹介しました。

その後、設けられた質疑応答では、子育てのこと、環境のこと、税についてなど普段聞きたいあれこれの質問が多数飛び出しました。



▲講話風景 20人が参加しました。